

ビバドッグ大和田店通信

VOL. 10 H30.6月発行

ジメジメ、ベタベタの暑い季節がやってきました。湿度の高い梅雨は人間にも犬猫達にとっても憂鬱な時期ですね。暑い時期ならではの、色々なトラブル、工夫をして少しでも快適に梅雨を乗り越えていきましょう(^^)



◆ この時期の紫外線に注意！！ ◆

紫外線には殺菌効果があるので、適度な日光浴は皮膚病の予防となります。

しかし、必要以上の紫外線は人間と同じく、犬にとっても皮膚ガンの原因となる可能性があります。暑い日のお散歩で、アスファルトの地面から反射する紫外線の影響により、肉球付近に皮膚ガンを発症する事例もあります。また、紫外線は白内障の原因になるとも言われています。犬の目は人間より弱いとされているので、目に何かしらの疾患があるワンちゃんの場合、直射日光は避けたほうが良さそうですね。



① 時間帯に気をつけましょう！

紫外線が増える **5月～9月の午前11時～午後14時頃までが最も紫外線量が多い時間帯**とされています。なるべく、早朝や夕方などの涼しい時間帯にお散歩をしましょう！どうしても日中にお散歩をしなければならない場合は短時間で済ませる等、紫外線を浴びない工夫をしてあげましょう！

② アスファルトに気をつけよう！

お腹の被毛は比較的薄くなっているため、アスファルトからの照り返しをまともに受けて火傷してしまう事もあります。出来る事ならアスファルトを避け、芝生や土の上を歩かせてあげましょう！

③ 紫外線対策グッズを活用しましょう！

白内障対策のUVカットゴーグルや、外で遊ぶ時に役立つUVカットウェア、UVカットスプレー等今や人間顔負けの紫外線対策グッズがあるんですよ。UVカットスプレーは全身に噴霧してから軽くブラッシングするタイプのものが比較的多いようです！

以上のことを参考に、これからの季節のお散歩やレジャーをワンちゃんと一緒に楽しんでくださいね。



犬の食中毒に注意！！

犬は人間と違い、食中毒に強いと言われていますが、細菌、ウイルス、カビに汚染されたフードを食べる事で、それらの病原菌が腸内で異常繁殖を起こし、慢性的に下痢が続いてしまう事があります。春から夏にかけて、温度も急激に上がってきますし、1年のうちで湿度も1番高くなります。そこで注意したいひとつは、フードの食べ残し。ドライフードは大丈夫？と思いきや、そうではありません。ドライフードに含まれている水分率は10%以下と少ないですが、室内の湿度が高くなり、その水分をドライフードが吸ってしまうと、水分率10%を超えてしまい、カビが発生したり、腐敗してしまう恐れがありますので、食べ残しはすぐに片付けたり、ストック分は密閉できる保存容器を使うなどしましょう！



お客様紹介

今回は大和田店のアイドルを紹介します！！
チワックス(チワワ×ダックス)のぼによちゃんです！
トリミングはもちろんですが、お預かりでもよくご来店されます。お店に到着するなりいつも、ゴローンとお腹を見せてくれて、『ぼっちゃん』と呼ぶと一目散に駆け寄って来てくれるところが、可愛くてたまりません♡
ぼによちゃんまた一緒に遊ぼうね！



ビバドッグ 大和田店

大和田町 5-16-1 ムラウチホビーリフォーム&ペット館 2階

ご予約優先 ☎042-649-9101

営業時間 9:30-19:00 水曜定休 トリミング ビバドッグ 検索

